

出来る限り、以下の様式に沿った議事録を作成下さいますようお願いいたします。

(様式2)

議事録番号

提出 2022年 4月 3日

会合議事録

研究会名：放射光・中性子連携利用研究会

日時：2022年3月25日

場所：オンライン

出席者：(議事録記載者に下線)

宮崎 司、筒井 智嗣、金谷 利治、長井 貴康、雨宮 健太、竹中 幹人、大端 通
ほか 計 111名

議題：放射光・中性子の連携利用に向けて(現状報告と動向調査)

議事内容：

・下記の講演会を実施し、連携利用の現状や各施設の取組について議論した。

～講演会プログラム～

開会の辞

宮崎 司 (CROSS)

ソフトマターを中心とした量子ビームの連携利用

金谷 利治(京都大学、KEK)

豊田中研の量子ビーム活用と、量子ビームを用いた燃料電池解析

長井 康貴(豊田中央研究所)

KEK 物構研・量子ビーム連携研究センター(CIQUS)における取り組み

雨宮 健太 (KEK)

量子ビーム分析アライアンスの取り組みと今後の展開

竹中 幹人(京都大学)

JASRI-CROSSの取組について

大端 通 (JASRI)

閉会の辞

筒井 智嗣 (JASRI)

・動向調査については、別紙の動向調査報告書に記載

*A4 縦

*会合で使用した資料(差し支えないもの)を添付してください。